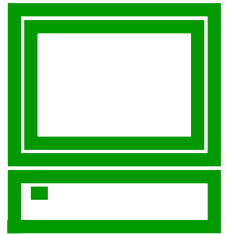
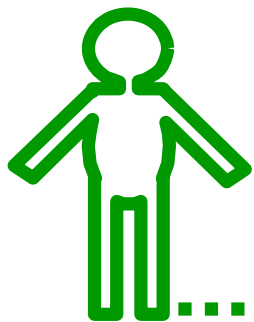


第4回

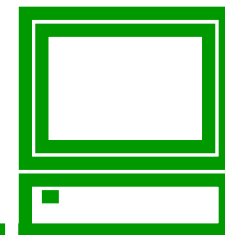
使いやすい／使いにくいインタフェース調査



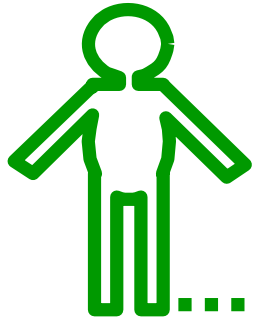
木村 朝子



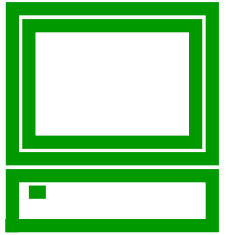
第4回の内容

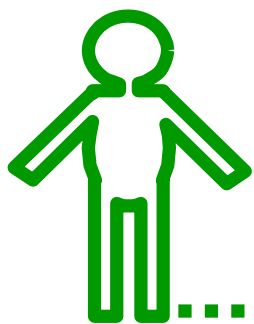


- 使いにくいインタフェース
- 使いやすい／使いにくいインタフェース調査

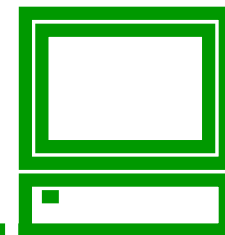


使いにくいインタフェース





楽しいBADUIの世界



- ◆ 明治大学 中村聡史先生
- ◆ <http://badui.org/>



楽しいBADUIの世界

1日1 BADUI (ユーザインタフェースの失敗学)

[ホーム](#) [このサイトについて](#) [BADUIタレコミサイト](#) [BADUIをDIY!](#)

BADUI ： り方に注意

BADUI診療所 カルテ.26 光り方に注意のUIさんたち [HI学会誌連載記事]

◎ 2018/10/12 ◆ magazine badui診療所, elevator, カラー, ホテル
悩みを抱えたユーザインタフェースたちがいると依頼を受け、とあるホテルに訪問診療に ...

BADUI ： 訳されたUI

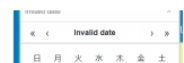
BADUI診療所 カルテ.25 翻訳されたUIさんたち [HI学会誌連載記事]

◎ 2018/10/11 ◆ magazine badui診療所, タイアログ, 翻訳
ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちが ...

BADUI ： 秘密の質問さ

BADUI診療所 カルテ.24 秘密の質問さんたち [HI学会誌連載記事]

◎ 2018/10/10 ◆ magazine badui診療所, 秘密の質問
ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちが ...



BADUIの要因全盛りで熱意と技術力が試される東京オリンピック・パラリンピック2020ボランティア募集ページ

購読する

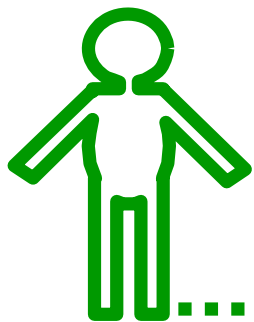
BADUI本が発売されました

BADUIにまつわる失敗からユーザインタフェースを学ぶというコンセプトの、どちらかというと初心者向けのユーザインタフェース本が発売されました。本サイトで紹介しているBADUI事例を大幅に増量し、分類および整理したものになっています。本サイトの内容に興味を持っていただける方には楽しい内容になっていると思いますので、下記リンクからどうぞ。

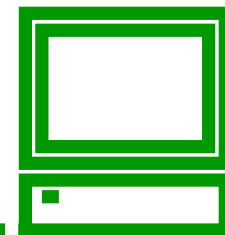
失敗から学ぶ
ユーザ
インタフェース
中村聡史

世界はBADUIであふれている
中村聡史

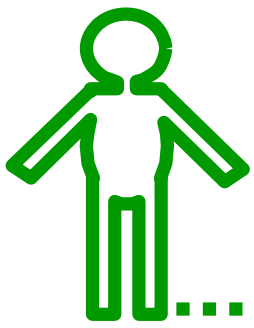
ちなみに2015年11月27日に電子書籍版も出ました。



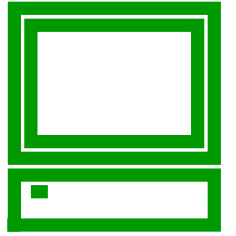
1. 徒労をもたらすBad UI



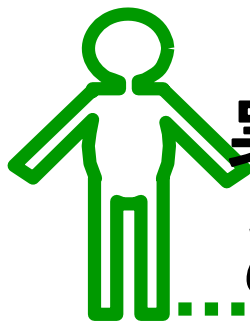
- ◆ 入力欄の数が多いウェブフォームに頑張って入力して「送信」をクリックしたら、どこかに入力ミスがあり、全てクリアされて再入力を要求される
- ◆ 長く深い階層メニューをたどっていても探しているものが見つからない
- ◆ 複数のページを遷移していろいろと入力をしていても最後になって「利用対象者ではない」と言われる



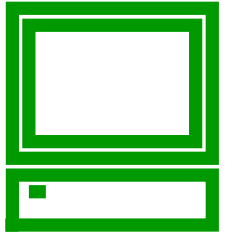
2. 迷わせるBad UI



- ◆ 選択肢や指示などが提示されているのに、その意味が分かりにくかったり曖昧だったりすることで、勘違いや間違い、迷いを誘発するもの
- ◆ 迷った結果、どれも選べずに途方に暮れる
- ◆ 「男女の判別が難しいトイレのサイン」
- ◆ 予約をキャンセルしますか？
[実行][キャンセル]



署名欄: 間違えることが許されない状況で
あなたは間違えない自信はありますか？

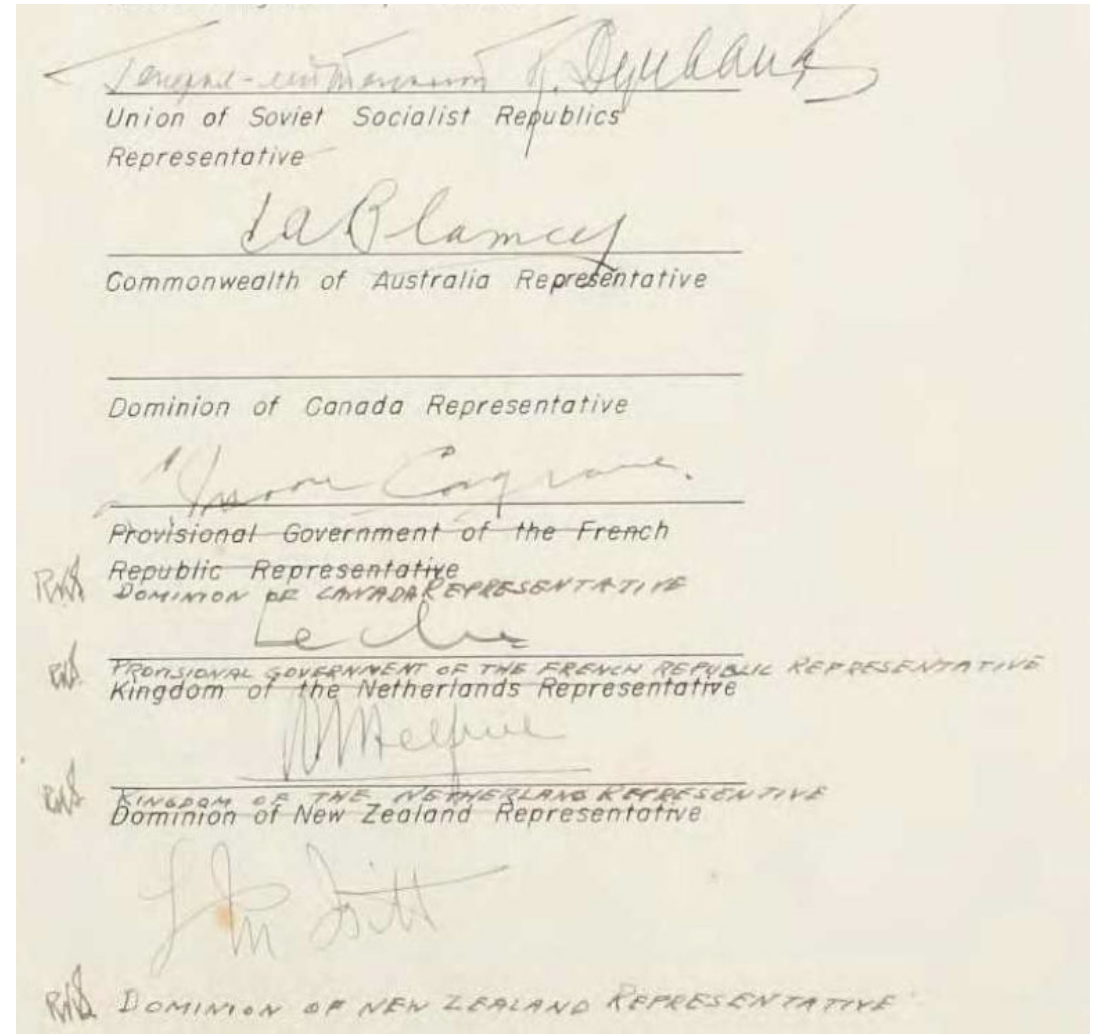


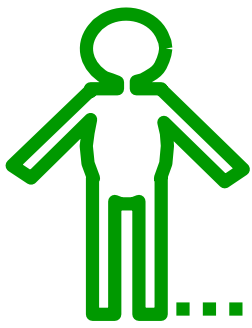
新郎の署名

新婦の署名

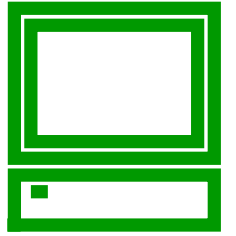
新郎側立会人の署名

新婦側立会人の署名

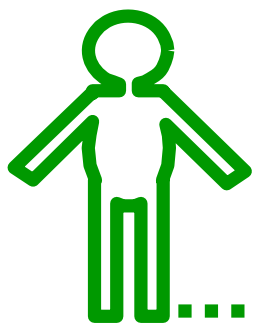




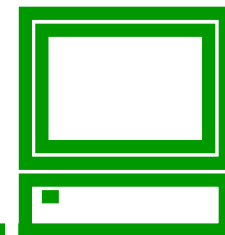
3. 罠にかけるBad UI

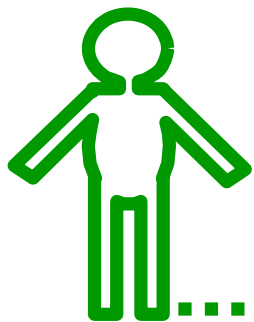


- ◆ ブービートラップ(戦場に仕掛けられる様々な罠)のように間違えてうっかり押したり, 触ったりすると意図せぬ動作が発生してしまうもの
- ◆ 不可逆的な動作の場合, 利用者に与える被害やダメージは大きい
- ◆ ウィンドウを動かそうとしたつもりが閉じてしまう, リストを選択しようとしたつもりが削除してしまうなど
- ◆ ダークパターンとして悪用されやすいタイプ

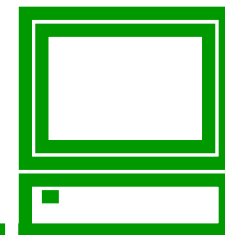


これは郵便ポストではありません！

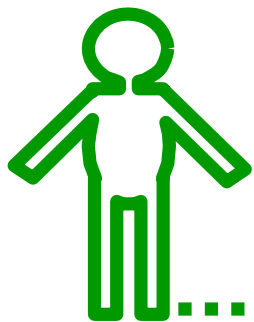




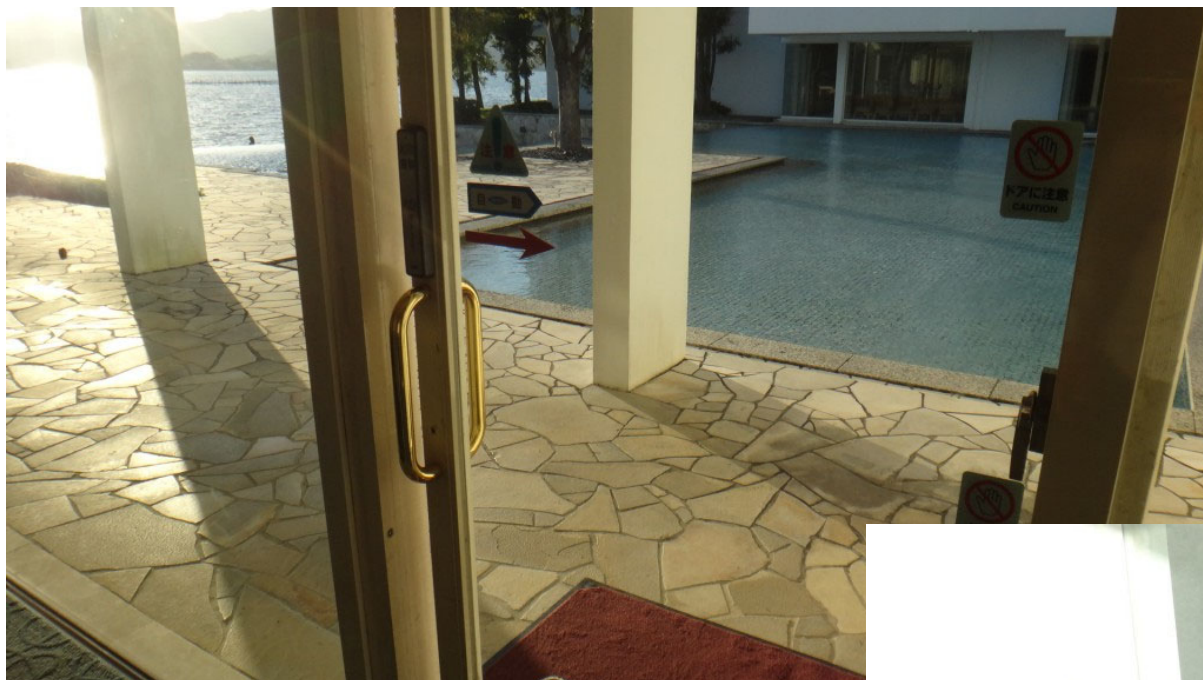
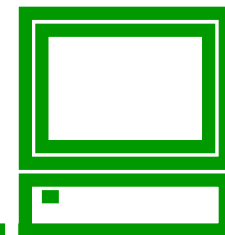
4. 試行錯誤させるBad UI

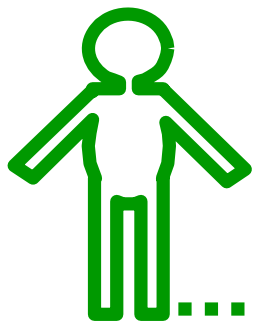


- ◆ 前項と逆で「ボタンのような形でありながら押せない」というパターン
- ◆ 「実はボタンではなかった」ことが押しても気付きにくいこともある
- ◆ ボタンのようなものが多い中で、実際に機能するものは一部だけという場合も
- ◆ 海外のホテルなどで多く見られる、「使い方が分からないシャワー」もこの類い

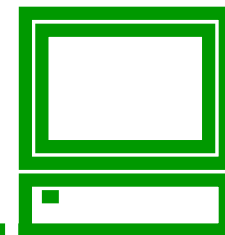


取っ手があるのに取っ手を 掴んじゃいけないドア

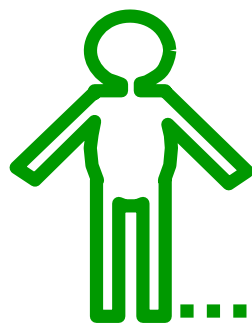




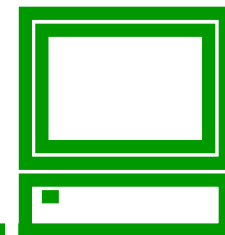
5. 利用者を試すBad UI

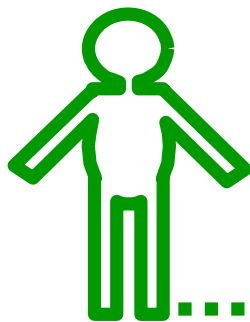


- ◆ 極めて小さなボタンを選択させることで、まるで操作能力が試されているようなものや、よく分からない順番で並んだ長大なリストから目的のものを選ばせ、忍耐力と集中力を試すようなもの
- ◆ ページをスクロールした先に必要なボタンがある、ブラウザのウィンドウサイズによって隠れてしまうボタンがある、など利用者の発想力を試すようなパターンもある

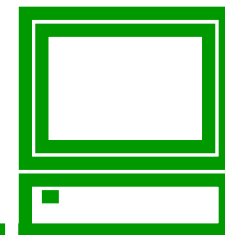


どっちがHotでどっちがCold?

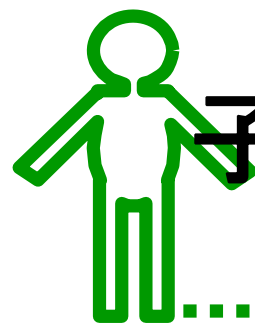




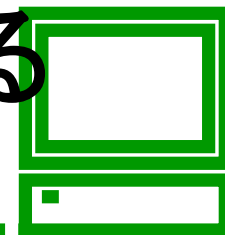
6. 結果を確認させないBad UI

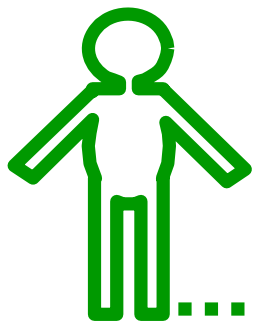


- ◆ ボタンが押されたかどうか分からなかったり、ボタンを押すと「ありがとうございました」などと表示されるものの何が起こったか、何を入力したかがきちんと確認できないようなもの
- ◆ 確認できないと、利用者は「正しく入力したか」「正しく処理されたか」不安を覚えたり、他の手段を使って確認する労力を払わなければいけなくなる

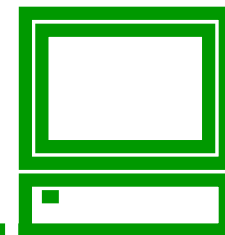


子供のイタズラによって用を足している
様子を見られてしまうトイレ





第4回の内容



- 使いにくいインタフェース
- 使いやすい／使いにくいインタフェース調査